



京まなびい Newsletter

京都市教育委員会事務局生涯学習部

ボランティアを始めてみよう!

春は気持ちも新たに、「何か新しいことにチャレンジしてみたい!」という人も多いのではないのでしょうか。
今号では「ボランティア」をテーマに、京都市の事業や関連施設をご紹介します。
ボランティアは社会貢献だけでなく、活動を通して学び、人と出会い、つながることができます。家庭や学校、職場以外で楽しいいきいきと活動できる「場」をあなたも見つけてみませんか。

京都市が募集しているボランティアの一部をご紹介します

子どもたちの支援

放課後まなび教室 学習サポーター

放課後に、小学生の「自主的な学びの場」と「安全・安心な居場所」を提供する取組として、「放課後まなび教室」を市内全ての小学校区で実施中。地域の方や学生さんなど多くの方々に、子どもたちが宿題をする様子を見守り、一緒に時間を過ごしていただいています。

各教室のボランティアスタッフ（学習サポーター）を募集しています。18歳以上の方で、子どもたちの学習活動・地域の活動に理解のある方なら特別な資格や経験等は不問です。



【問合せ】

子ども若者はぐくみ局 子ども若者未来部 育成推進課
放課後まなび教室担当（連絡先はHPを参照）



↑HPはこちら

文化芸術

文化ボランティア

文化芸術都市・京都の特性を活かし、文化芸術で人と人をつなげる制度です。文化芸術活動をサポートしていただける市民の方に「文化ボランティア」（略してブンボラ）に登録いただき、サポートを必要とされている芸術家や企業等に京都市がおつなぎします。

展覧会やコンサートの受付、狂言等の伝統文化事業や演劇・舞踊公演での案内誘導など、活動は様々。「ブンボラ」に登録して、京都の文化をさらに盛り上げていきましょう!



【問合せ】

文化市民局 文化芸術都市推進室
文化芸術企画課（TEL: 222-3119）



↑HPはこちら

福祉

認知症サポーター

京都市では、認知症の人が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、ご本人とご家族を地域で支える「認知症サポーター」の養成を進めています。

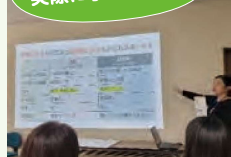
認知症サポーターになったら、地域で、認知症の方の思いを聞き、共に考え、共にできることを実行しましょう! 認知症のご本人やご家族による居場所づくりや、ご本人やご家族と地域の方や学生等が共に取り組む様々な活動が市内各所で展開されています。

*グループや個人で「認知症サポーター養成講座」を受講できます。詳細はHPをご確認ください。

【問合せ】京都市認知症サポーター養成事務局:京都市長寿そごやかセンター（TEL: 354-8741）↑HPはこちら



～「編集担当」が実際に学んでみた～



「認知症サポーター養成講座」を職場の同僚と受講しました。

認知症はだれもが人生の中でなる可能性があり、65歳以上の5人に1人が認知症またはその予備軍と推計されているそう。意外に身近なものであることを知りました。

講座を通じて、認知症の症状や特性を理解し、認知症の方ができることを大切にしながら接することが、認知症の方とご家族を地域で支えることにつながっていくと思いました。

受講証明として、オレンジ色の「ロバ隊長」が目印の「認知症サポーターカード」をもらえるのもうれしいポイント→



ボランティアをやりたい人と、団体・地域がつながる

京都市市民活動総合センター・福祉ボランティアセンター

複合施設「ひと・まち交流館 京都」内にある「京都市市民活動総合センター（通称:しみセン）」と「京都市福祉ボランティアセンター」では、ボランティアをやりたい人としてほしい団体をつなぐため、随時募集情報を発信しています。

また、各行政区のボランティアセンター（運営:区社会福祉協議会）でも、福祉ボランティアに関わる情報発信を行っています。



いろいろな団体等からのボランティア募集情報が多数!
初心者向けに「ボランティア入門講座」も随時実施されているので、自分のペースで、自分に合ったボランティア活動を見つけられますよ。

【問合せ】

京都市市民活動総合センター（TEL: 354-8721）
京都市福祉ボランティアセンター（TEL: 354-8735）



市民活動情報共有ポータルサイト
はこちら→



福祉ボランティアセンターの
HPはこちら→



～そもそも「ボランティア」とは?～

何気なく使っている「ボランティア」ということは。ボランティアは、ラテン語の「volo」等が語源という説があり、「自分の意思で行動する」という意味が軸になっているそうです。

まずは身近なことから、無理せず安全に、楽しくボランティアを始めましょう!



「京都市生涯学習市民フォーラム」総会 及び設立30周年記念講演会を開催

昨年11月15日に、248の生涯学習関係団体からなるネットワーク組織「京都市生涯学習市民フォーラム」の総会及び設立30周年記念講演会を開催しました。

総会では、京都市生涯学習推進者表彰式や新規加盟団体の紹介を行うとともに、講演会では、濱崎加奈子氏（公益財団法人有妻斎弘道館館長、京都市教育委員）を講師にお迎えし、「文化の学び舎としての京都～伝統文化再生から見えてきたもの～」と題して、ご講演いただきました。

詳しくは、京まなびネットHPをご覧ください。



↑HPはこちら



京都市社会教育委員市民公募委員を募集! (応募期間: 3月3日～4月15日)

家庭・地域の教育力の向上や京都の豊かな学習資源の活用についてなど、京都市の生涯学習について話し合い、教育委員会に助言を行う京都市社会教育委員（任期: 令和7年7月～、2年間）を募集しています。詳細はHPをご覧ください。



↑HPはこちら

京都市生涯学習情報検索システム 「京まなびネット」(https://miyakomanabi.jp/)

京まなびネットでは、京都市内で開催されるイベントや講座の情報を多数掲載しています!

新年度、自分にあったイベントや講座等を見つけ、新たな学びを始めてみませんか?



↑HPはこちら

トップページのバナー広告も随時募集中!

みやこ
「京まなびいニュースレター」に
についての問合せ先

京都市教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習推進担当
京都市中京区雷小路通六角下る骨屋之町549（元生祥小学校）
TEL: 075-251-0410 FAX: 075-213-4650 メールアドレス: shogaigaku@edu.city.kyoto.jp

紙面への感想を
メールやFAXでお寄せください。